

平成27年度 地方創生先行型事業一覧

※重要業績評価指標…事業の目標達成度合いを評価するための指標

交付対象事業名称	事業目的	事業内容	予算額	本事業における※重要業績評価指標 (KPI)	重要業績評価指標 (KPI) H27年度実績	KPI目標年月	担当部課名
不育症治療費助成事業	不育症のため子どもを持つことが困難な夫婦に、不育症の治療を受けることにより、出産に至る可能性がある。その治療費等を助成することにより経済的負担を軽減し、もって少子化対策の充実を図る。	不育症の治療を受けている夫婦が所定の要件に該当する場合は、申請により保険適用外の治療費として支払った経費の2分の1を助成し、経済的負担を軽減する。ただし、1年度あたり1回とし、上限額30万円とする。	900千円	不育症治療費助成件数 年3件(見込) 予算額 900千円	不育症治療費助成件数 年0件(申請なし) 予算執行額(実績額) 0千円	H28. 3	健康福祉課
出産祝い金事業	当町の合計特殊出生率は、全国平均及び県平均を大きく下回っている。そこで少子化対策を推進するため、子供の誕生を祝福するとともに、安心して子どもを産み育てていく環境を整え出生率向上を図る。	新たに出生した子の住民票が本町にあり、保護者のいずれかが6か月以上本町に住民登録がされている場合に、申請により下記金額を祝金として支給する。 第1子50,000円 第2子100,000円 第3子以降200,000円	17,000千円	安心して子を産み育てる環境が整ったと思える割合 事業実施前より5%増 予算額 17,000千円	安心して子を産み育てる環境が整ったと思える割合 事業実施前より34%増 (実施前36.5%⇒70.2%) 予算執行額(実績額) 15,650千円	H28. 3	子ども支援課
指定野菜等生産推進対策事業	本町は米麦中心の農業地域であるが、米価の下落により経営が危ぶまれている。そこで野菜生産を取り入れた複合経営へ転換を図るとともに、新規就農者や親元就農者といった若い世代の担い手の確保を図る。	(1)指定野菜(はくさい・ナス)と推奨野菜(キャベツ)の生産 10a当たり5,000円 (2)野菜の新規生産や品目拡大で野菜生産を始める農家へ農業機械購入補助・農業機械(10万円以上、100万円未満)30%を支援 (3)300㎡のパイプハウスの整備に2,000円/㎡を支援(上限100万円) (注)(2)(3)該当野菜/はくさい・きゅうり・トマト・ナス・いちご・キャベツ・ほうれんそう・レタス・ねぎ	8,199千円	新規野菜栽培に向けた相談件数 100件 予算額 8,199千円	新規野菜栽培に向けた相談件数 76件 予算執行額(実績額) 4,858千円	H28. 3	農業振興課